

申請の流れ

質問等はこちら ↓↓
マーキュリー健康保険組合 03-6908-5426
※受付時間：平日 9:00~18:00 (ゴールデンウィーク期間・年末年始は除く)

申請者：チェックシート（記入する前）を確認後、傷病手当金支給申請書「被保険者記入用」に記入します。



申請者：傷病手当金支給申請書「療養担当者記入用」に主治医から証明をもらいます。



申請者：チェックシート（提出する前）を確認後、傷病手当金支給申請書を提出します。

在籍中の方

〒169-0073

東京都新宿区百人町1-22-17 新宿リサーチパークビル

株式会社マーキュリー コーポレート本部 宛

退職した方

療養担当者（医師）が労務不能と認めた期間が退職前の場合は
【株式会社マーキュリー コーポレート本部】に提出します。

〒169-0073

東京都新宿区百人町1-22-17 新宿リサーチパークビル

マーキュリー健康保険組合 宛



株式会社マーキュリー：傷病手当金支給申請書「事業主記入用」に記入後、健康保険組合へ提出します。
(在籍者の方のみ)



健康保険組合：審査を行います。支給決定後、支給日までに「支給決定通知書」を申請者に送付します。
※支給日は毎月15日と月末日です。

傷病によっては、今までの受給歴を確認するため、照会調査をいたします。

(マーキュリー健康保険組合資格取得前に同じ傷病で傷病手当金を受給されていた場合、マーキュリー健康保険組合では傷病手当金を支給できないことがあります)

また、退職後に引き続き傷病手当金の支給申請をされた場合、健康保険加入期間を確認するため、照会調査をいたします。

審査終了までに2~4か月程の時間を要しますことご了承ください。

「チェックリスト」は2ページに続きます。必ずチェックしてください。>>>

チェックシート（記入する前）

<p>業務上または通勤途上に起きた傷病ではありません。</p> <p>→ 業務上または通勤途上に起きた傷病は傷病手当金を請求できません。</p>	
<p>傷病の原因が第三者によるものではありません。</p> <p>→ 相手がいる交通事故やケンカ等の傷病は、傷病手当金を請求できません。保険証を使用して通院している場合は大至急、健康保険組合までご連絡ください。</p>	
<p>傷病手当金請求期間内に有給取得等により賃金が満額支給されていません。</p> <p>→ 賃金が満額支給されている場合は傷病手当金は支給しません。</p>	
<p>過去に同一傷病で傷病手当金を受給していません。</p> <p>→ 病名が異なっても、医学的・社会的に一連とみなされる場合は同一傷病とみなされます。また、一旦完治して同一の傷病が再発した場合、再び傷病手当金を受給できますが、再発として認められるのは「相当期間」「客観的」に無症状である事が必要となります。（健康保険組合で審査の上、決定します）</p>	
<p>（退職した方）退職までに連続した健康保険被保険者期間が1年以上あります。</p> <p>→ 加入期間が1年未満の場合は、退職後の期間について支給できません。今まで加入した健康保険の名称等傷病手当金支給申請書に全て記入してください。</p>	

チェックシート（提出する前）

<p>傷病手当金支給申請書の用紙はマーキュリー健康保険組合のものです。</p> <p>→ 全国健康保険協会（協会けんぽ）の申請書（「療養担当者記入用」だけが協会けんぽの申請書の場合も含む）では受理できない場合があります</p>	
<p>保険証の記号と番号を正しく記入しています。</p> <p>→ 国民健康保険の番号等は記入しないでください。</p>	
<p>傷病手当金支給申請書「被保険者記入用」を全て記入しています。</p> <p>→ 未記入項目があると受理できません。</p>	
<p>傷病手当金支給申請書「療養担当者記入用」の医療機関の所在地・名称が押印されています。</p> <p>→ 手書きのみや、コンピューター等での入力のみは認められません。</p>	
<p>傷病手当金支給申請書「療養担当者記入用」の証明日は労務不能と認めた期間より後の日付です。</p> <p>→ 未来の期間についての証明は認められません。お休みした期間が過ぎてから療養担当者に証明してもらいます。</p>	
<p>銀行の通帳等の写しを添付しています。</p> <p>→ 銀行名・支店名・預金種別・口座番号・名義がわかるものを毎回添付してください。</p>	
<p><該当者のみ> 傷病名が外傷です。</p> <p>→ 「負傷原因届」（HP掲載）を添付してください。</p>	
<p><該当者のみ> 傷病名が慢性的な疾患です。（精神疾患、脳疾患、心臓疾患等）</p> <p>→ 受給歴を確認するため、照会調査をいたします。今まで加入した健康保険の名称等傷病手当金支給申請書に全て記入してください。</p>	
<p><該当者のみ> 傷病手当金と同一の傷病で障害厚生年金を受給しています。</p> <p>→ 傷病手当金請求期間に支払われた障害厚生年金額のわかる「年金証書」「年金額改定通知書」「年金振込通知書」の写しを添付してください。</p>	

振込先指定銀行口座の写しを所定の欄に記入してください。

被保険者（申請者）記入用

1か2か99の
番号を記入

マーキュリー
健康保険組合の
番号以外は記入
しない

被保険者（申請者）情報	記号	年月日	年	月	日
	被保険者証の （右づめ）	<input type="text" value="1"/>	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="7"/>	<input type="text" value="0"/>
	氏名・印	(フリガナ) ケンポ ハナコ 健保 花子	<input type="checkbox"/> 昭和	<input checked="" type="checkbox"/> 平成	<input type="checkbox"/> 令和
	住所	(〒 ××× - ××××) 東京 新宿区 △△ 1-1-1	自署の場合は押印を省略できます。		
電話番号 (日中の連絡先)	TEL 080 (1111) ××××	<input type="checkbox"/> 本申請書の提出を事業主へ委任します。（委任する場合は <input checked="" type="checkbox"/>)			

振込先指定口座	金融機関 名称	銀行 金庫 信組 農協 漁協 その他 ()	本店 支店 出張所 本所 支所
	預金種別	1. 普通 3. 別段 2. 当座 4. 通知	口座番号 <input type="text" value="00000000"/>
	口座名義	ケンポ ハナコ	口座名義の区分 <input type="text" value="1"/> 1. 申請者 2. 代理人

「2」の場合は必ず記入・押印ください。（押印省略不可）

受取代理人の欄	被保険者 (申請者)	本申請に基づく給付金に関する受領を下記の代理人に委任します。	令和 年 月 日
	代理人 (口座名義人)	住所 「被保険者（申請者）情報」の住所と同じ	委任者と 代理人との 関係

- ・被保険者証の記号番号を記入した場合は不要です
- ・マイナンバーを記載した場合は、個人番号確認、本人確認をするための添付書類が必要です

被保険者のマイナンバー記載欄

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

(健保記入欄)	支給決定欄			回数	日数	常務理事	事務長
	支給開始日	年 月 日	回数	日数	担当	担当	
	支給期間	年 月 日から 年 月 日まで	回数	日数			
	支給決定額	円	回数	日数			
	備考（年金調整額等）						

受付印

申請内容	1) 〇〇病	2 発病 または 負傷 年月日	令和 2 年 6 月 1 日
	2)	令和 年 月 日	
	3)	令和 年 月 日	
3 該当の傷病は病気(疾病)ですか、ケガ(負傷)ですか。	1 1. 病気 2. ケガ → 負傷原因届を併せてご提出ください	(発病時の状況) 発病時の状況を詳しく記入してください	
4 療養のため休んだ期間(申請期間)	(令和) 年 月 日	から	日数 31
0 4 0 6 0 1 0 4 0 6 3 1		まで	日間
5 あなたの仕事の内容(退職後の申請の場合は退職前の仕事の内容)	障害厚生年金等や公的年金を受給中の場合は年金証書等の写しを申請の都度提出		

確認事項	1 上記の療養の期間(申請期間)に報酬を受けましたか、または今後受給する見込みがありますか。	2 1. はい 2. いいえ		
	1-① 「はい」と答えた場合、その報酬の額と、その支払の基礎となった(なる)期間を記入ください。	令和 年 月 日 から 報酬額 令和 年 月 日 まで	円	
	2 「障害厚生年金」または「障害手当金」を受給していますか。受給している場合、どちらを受給していますか。	3 1. はい 2. 請求中 3. いいえ	1. 障害厚生年金 2. 障害手当金	
	2- 「はい」または「請求中」と答えた場合、受給の要因となった(なる)傷病名及び基礎年金番号をご記入ください。 〔「請求中」と答えた場合は、傷病名・基礎年金番号をご記入ください。〕	傷病名 基礎年金番号	年金コード	
	支給開始年月日	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日	年金額	円
3 (健康保険の資格を喪失した方はご記入ください。) 老齢または退職を事由とする公的年金を受給していますか。受給している場合、その名称ご記入ください。	3 1. はい 2. 請求中 3. いいえ	名称		
3-① 「はい」または「請求中」と答えた場合、基礎年金番号等をご記入ください。 〔「請求中」と答えた場合は、傷病名・基礎年金番号をご記入ください。〕	基礎年金番号	年金コード		
支給開始年月日	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日	年金額	円	
4 今回の申請は労災保険から休業補償給付を受けている期間のものですか	3 1. はい 2. 労災請求中 3. いいえ			
4-① 「はい」または「労災請求中」と答えた場合、支給元(請求先)の労働基準監督署をご記入ください。			労働基準監督署	
5 介護保険サービスを受けたとき	保険者番号	被保険者番号	保険者名称	

「申請者記入用」は5ページに続きます。>>>

同意欄（被保険者が記入）

私は、マーキュリー健康保険組合が、本傷病手当金の支給に際し、必要がある場合は随時、関係機関に対し必要な情報を提示すること及び照会することを同意します。また、照会を受けた関係機関がマーキュリー健康保険に対して回答することを同意します。照会先が複数の場合は、本同意書の写しも有効であることに同意します。
 ※ 必要な情報とは、加入歴・給付記録・診療履歴等の情報を指します。
 ※ 関係機関とは、医療機関及び担当医師、事業主、公共職業安定所、警察署長、日本年金機構、以前加入されていた健康保険組合もしくは全国健康保険協会（協会けんぽ）、国民健康保険等を指します。

被保険者証の (右づめ)

記号	1	番号	00000	年	0	月	4	日	0610
----	---	----	-------	---	---	---	---	---	------

1か2か99の番号を記入

マーキュリー健康保険組合の番号以外は記入しない

氏名・印

(フリガナ) ケンボ ハナコ

健保 花子

印

自署の場合は押印を省略できます。

健康保険組合等加入歴（被保険者が記入）

被保険者氏名	健保 花子				
被保険者として健康保険組合等に加入していたことがありますか？（どちらかに✓をつけてください）	<input checked="" type="checkbox"/> はい				<input type="checkbox"/> いいえ
学校卒業から現職入社までの加入健康保険組合等を国民健康保険・ご家族の被扶養者期間を含み全て漏れなく記入					
	健康保険組合等の名称	事業所の名称	事業所の所在地	資格取得年月日	資格喪失年月日
例	△△健康保険組合 (被扶養者)	株式会社△△	東京都新宿区△-△-△	平成7年1月1日	平成29年4月1日
例	全国健康保険協会 東京支部	株式会社マーキュリー	東京都新宿区△-△-△	平成29年4月1日	令和3年4月1日
例	マーキュリー健康保険組合	株式会社マーキュリー	東京都中野区△-△-△	令和3年4月1日	令和4年1月1日
例	東京都品川区国民健康保険	東京都品川区	東京都品川区広町2-1-36	令和4年1月1日	現在に至る

- ① 記入に不足がありますと、必要な情報の照会ができず、傷病手当金の支給が難しくなることがあります
- ② 社会人になってから（学校卒業後）、現在までに加入していた健康保険を全てご記入下さい（国民健康保険加入期間もご記入下さい）
- ③ 記入欄が不足する場合はコピー取り、ご記入下さい
- ④ ご家族の扶養に入っていた期間についてもご記入下さい
- ⑤ 国民健康保険に加入していた場合は必ず市町村名を明記して下さい（東京都新宿区国民健康保険、東京建設業国民健康保険組合等）
 ※転居に伴い市町村が変わる場合はその期間ごとに記入が必要です

写しを貼ってください

労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間の勤務状況及び賃金支払状況等をご記入ください。

事業主証明欄

- ・事業主が証明します
- ・全て空白のままご提出下さい
- ・資格喪失日以降の期間に関する申請については、空欄でご提出下さい

事業主が証明するところ

給
日
日
日
日
日

等)

記入

1 お勤め先の事業所に証明を受けてください。資格喪失日以降の期間に関する申請については、空欄でご提出ください。

【事業主の方へ】

2 労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間(賃金計算の締日の翌日から締日の期間)の勤務状況について、出勤した場合は○で、有給の場合は△で、公休日の場合は公で、欠勤の場合は/で表示してください。

3 給与の種類について、該当する給与の種類を選んでください。

4 賃金計算の締日および賃金の支払日をご記入ください。

5 労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間における賃金支給状況についてご記入ください。また、賃金支給状況がわかるよう、賃金計算方法や欠勤控除計算方法等をご記入ください。

平成26年 4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	○	○	○	○	△	/	/	/	/	/	/	31	計	4日	1日				
平成26年 5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	計	3日	0日
平成 年 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	計	日	日

上記の期間に対して、賃金を支給しました(します)か? はい いいえ

給与の種類 月給 時間給 日給 季合給 日給月給 その他

賃金計算 締日 15日 支払日 当月 翌月 25日

5	期間	4月16日 ~5月15日分	月 日 月 日 月 日	賃金計算方法(欠勤控除計算方法等)についてご記入ください。		
	区分	単価	支給額	支給額	支給額	基本給:欠勤控除あり 300,000円÷20日×11日 =165,000円
	基本給	300,000	135,000			通勤手当:欠勤控除なし 12/25 6か月定期券代 (1月~6月分)として 120,000円支給
	通勤手当	120,000				住居手当:欠勤控除なし
	住居手当	20,000	20,000			
	扶養手当					
	手当					
	手当					
	現物給与					
	計	440,000	155,000			

上記のとおり相違ないことを証明します。 平成26年 5月 21日 担当書名 ○ ○ ○

事業所所在地 東京都千代田区△△ 1-1

事業所名称 ○○株式会社

事業主氏名 健保 三郎 事業主印 電話 03 () () () () () ()

「療養担当者記入用」は7ページに続きます。 >>>

療養担当者が意見を記入するところ

療養担当者記入欄

主治医に証明を受けて下さい

不正防止の観点から、医療機関所在地・名称等はゴム印を使用し、医療機関印・医師印を押印いただきますようご協力をお願いします

記入例

不正防止の観点から、医療機関所在地・名称等はゴム印を使用し、医療機関印・医師印を押印いただきますようご協力をお願いします。

1	氏名	協会 太郎	
2	傷病名	(1) 鎖骨骨折	療養の給付開始年月日(初診日)
3	発病または負傷の年月日	平成 26 年 4 月 22 日	平成 26 年 4 月 22 日
4	発病または負傷の原因	左肩部強打	療養費用の別
5	診療実日数	5	手続年月日
上記の期間における主たる症状および経過、「治療内容、検査結果、療養指導」等(詳しく)			
鎖骨を骨折し、4/22初診。鎖骨バンドで鎖骨を固定。固定するまで安静とし、固定後リハビリが必要。			
症状経過からみて従来の職種について労務不能と認められた医学的な所見			
骨折した部位が固定するまで安静が必要で、固定後リハビリが必要であったため、労務不能と判断した。			
人工透析を実施または人工臓器を装着したとき			
上記のとおり相違ありません。			
医療機関の所在地 東京都品川区△△△ 1-1			
医療機関の名称 ○○総合病院			
医師の氏名 保険 五郎			

【被保険者の方へ】

1 療養担当者(医師等)の意見を受けてください。

【療養担当者の方へ】

2 複数の傷病名がある場合、(1)から主たる病名を順次ご記入ください。

3 左の傷病名について、その傷病の初診の日をご記入ください。

4 治療期間でなく、療養のため就労できなかったと認められる期間とその日数をご記入ください。また、証明日以前の期間をご記入ください。

5 症状および経過、労務不能と認められた医学的な所見を詳しくご記入ください。